

Learning will be fun

～ 学 ぶ っ て 楽 し い ！ ～

Learning will be fun

～ 学 ぶ っ て 楽 し い ！ ～

生き抜く力 の育成

グローバル
コミュニケー
ションを
育む教育

切れ目のない英語教育を推進し、国際社会に貢献できる人材を育成する

STEAM
教育

教科横断的な探求の学びを繰り返すことで、新しい価値を創造できる力を育成する

情報活用能力
を育む教育

情報技術やAIを適切に活用して、問題解決や自分の考えを形成する力を育成する

小中一貫教育の強み

9年間を見通した一貫教育

短期・中期・長期的なゴール像を設定し、学びの系統性や連続性を意識しながら、発達段階に応じたきめ細かい教育を実現する

未来を支える人間力

9年間を通して、友人関係が途切れず、中1ギャップの積極的な解消に効果がある。また、異学年交流の中で、豊かな人間関係を形成する

地域まるごとコミュニティの創生

9年間の学びの中で、家庭や地域との信頼関係を構築する。また、自治体まるごと子どもたちを見守り、地域も学び続けるコミュニティを創生する

グローバルコミュニケーションを育む教育



★コミュニケーション能力の育成を重視し、早期から英語学習を推進する
進化し続けるAIの活用により、より効果的で個別最適化された学習を実現する



☆一人一人の興味関心に応じて
個人の技術を強力に向上させる
☆AIの活用で的確なフィードバックに
よる中間指導で確実な英語力及び
学習意欲向上

英語による発信力育成強化

AI英語学習アプリの活用で
個別最適な学びの強化

☆4技能測定テストによる
英語力の把握及び指導改善
☆国際交流の推進
☆児童生徒の海外派遣・交流
☆オラトリカルコンテスト
(英語弁論大会)

☆オールイングリッシュによる歌や
チャンツ、アクティビティ
中心で楽しく英語に慣れ親しむ

※チャンツ…リズムに合わせて
英語のフレーズを発音する

中学年から全授業に
外国語指導助手 (ALT)



☆日常生活の中で楽しく自然に
英語脳・英語耳を育成

低学年の
年間20時間の英語学習

☆オールイングリッシュ授業の実施
☆豊富な言語活動の実施
☆英語学習の本格化へ
(指導や学びの連続性をもたせながら学習の
確実な定着)
☆教員とALT、AIのベストミックス授業の構築
☆イングリッシュサマーファン (学びの達成感)

☆幼児教育への外国語指導員派遣

未就学児への英語に
触れる機会の創出

☆年間20時間の指導で幼少期から
集中して学習及び学習定着率アップ



切れ目のない英語教育を推進し、国際社会に貢献できる人材を育成する

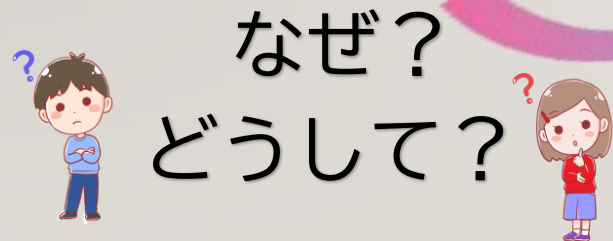
STEAM教育

児童生徒が自ら課題を設定し、その解決のために情報を収集・分析し、協働して解決策を導き出す学習活動である

特に、教科横断的な視点から、「探究的な学び」を繰り返し、新たな価値創造を目指す

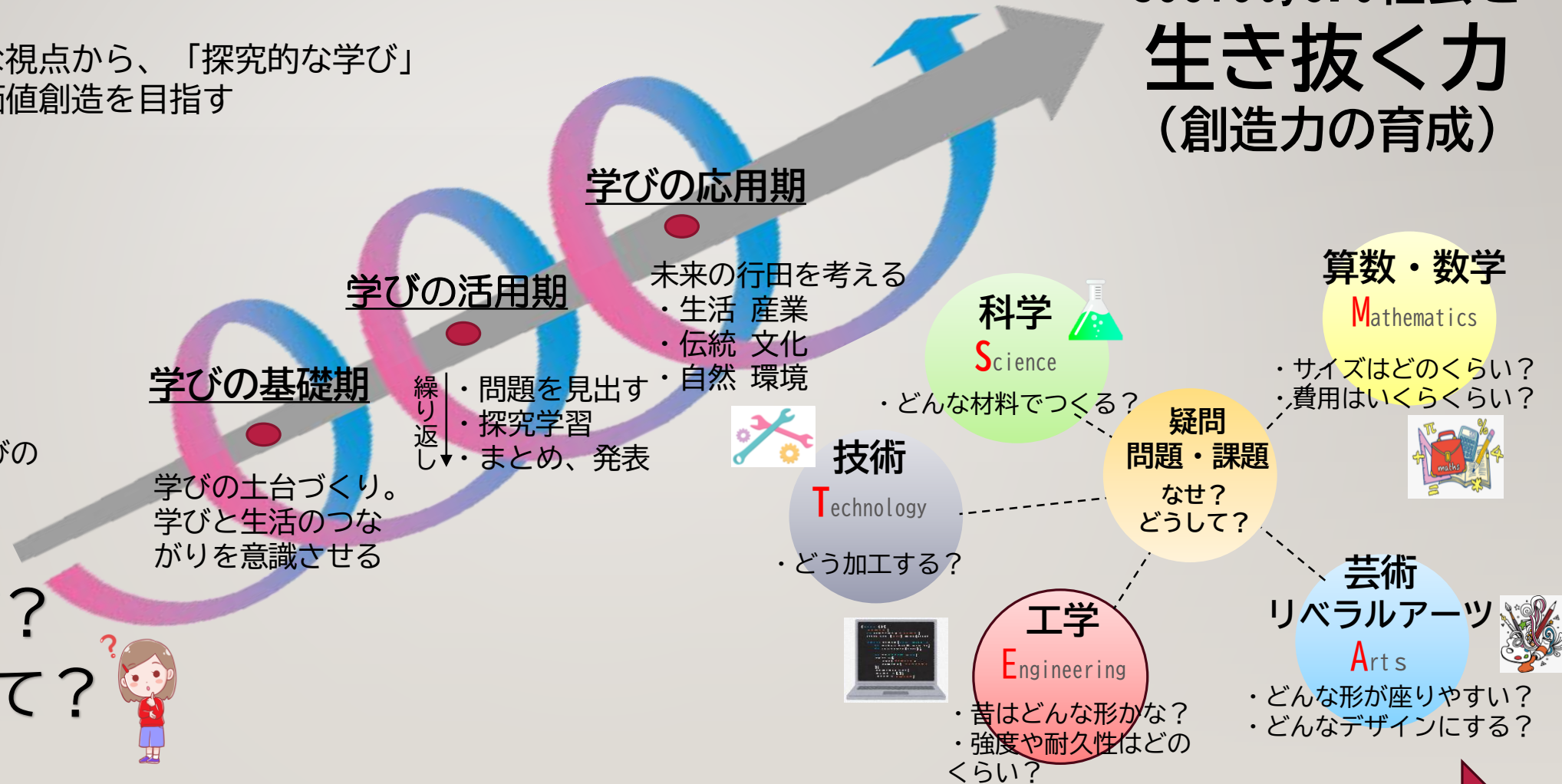


児童生徒の能動的な学びのために大人は伴走者



なぜ？
どうして？

Society5.0社会を
生き抜く力
(創造力の育成)



教科横断的な探究の学びを繰り返すことで、新しい価値を創造できる力を育成する

情報活用能力を育む教育

〈定義〉

世の中の様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、情報及び情報技術やAIを適切かつ効果的に活用して、問題を発見・解決したり自分の考えを形成したりしていくために必要な資質・能力



生徒一人ひとりが自分自身で情報を精査し使いこなす力の育成



小学校から中学校への接続

慣れ親しませる

学習活動

- ①文章編集や図表作成
- ②AIで文字や画像を収集し、比較する
- ③交流活動
- ④調べたものの発表

学習活動

- ①キーボード入力
- ②電子ファイルの保存・整理
- ③インターネットの閲覧

情報モラル

- ①情報発信による他人や社会への影響への理解
- ②ネットワーク上のルールやAI利用上のマナーの理解
- ③自他の権利の理解
- ④誤情報や危険な情報への理解
- ⑤健康を害する行動への理解

学習活動

- ①課題解決のためのAIを使った効果的な情報収集
- ②情報の比較・検討及び信頼できる情報の選択
- ③情報処理の仕方の工夫
- ④受け手にわかりやすい発表や表現の工夫
- ⑤プログラミング

情報モラル

- ①ネットワーク利用上の責任に関する理解
- ②基本的なルールや法律、違法性に関する理解
- ③情報に関する権利への理解
- ④トラブルの対処方法に関する理解
- ⑤基礎的な情報セキュリティ対策の理解
- ⑥健康を害するような行動に関する理解

情報活用能力は、各教科の学びを支える基盤であり、各教科等の特質に応じて適切な学習場面で育成を図ることが重要！

情報技術やAIを適切に活用して、問題解決や自分の考えを形成する力を育成する